

平成 28 年第 6 回 沼津市教育委員会定例会会議録

1 日 時 平成 28 年 6 月 2 日（木）午後 3 時 30 分～午後 4 時 00 分

2 場 所 沼津市役所 8 階 801 会議室

3 日 程

(1) 会議録署名人の指名（細沼委員 土屋委員）

(2) 教育長の報告

(3) 議 案

な し

(4) 協 議

(5) な し

(6) 報 告

1) 平成 28 年度イングリッシュアドベンチャー事業の実施について

2) 平成 28 年度沼津市民大学の開催と受講者応募状況について

(7) そ の 他

な し

4 出席者等

教育長 服部裕美子、教育長職務代理者 細沼早希子、委員 三好勝晴、委員 土屋葉子、委員 川口浩史、教育次長 井原正利、教育企画課長 真野正実、学校管理課長 山本貴史、文化振興課長兼戸田造船郷土資料博物館長 中島康司、生涯学習課長兼勤労青少年ホーム館長兼ゆめとびら舟山所長兼少年自然の家所長 原恵子、青少年教育センター所長 小林孝子、図書館長 杉山一男、図書館事務長 芹澤恵美子、市立沼津高等学校事務長 杉山善英、スポーツ振興課長兼勤労者体育センター所長兼市民体育館長 山崎眞由美、学校教育課長補佐 鈴木章宏、調整担当学校管理課長補佐 金子昭人、教育企画課長補佐 矢田陽子、教育企画課指導主事 本杉淳、教育企画課主任 和泉百映

5 会議内容

服部教育長が、午後 3 時 30 分開会を宣言する。

服部教育長より会議を公開とすることを委員に諮り、了承される。

傍聴人 0 名

(1) 会議録署名人の指名

服部教育長 会議録署名人に細沼委員、土屋委員を指名する。

(2) 教育長報告

はじめに、私より、報告をさせていただく。

5 月 26 日（木）に、今年度初めての総合教育会議が開催された。栗原市長には、現場の声を聴いていただき、現場を大切にしたいという私の思いが伝わり、尊重していただいたことには大変感謝している。会議開催前には、第四小学校の視察を実施し、ALT による 6 年生の英語の授業や特別支援学級の授業、2 年生の授業等を見ていただいた。特別支援学級の授業に対しては、教育の原点であると感想をいただいた。

また、市長からは、今後の総合教育会議の方向性等について、提案があり、議長をやっていたいただいた三好委員においては、臨機応変に司会進行をしていただき感謝する。教育委員の皆様には、率直なご意見をいただきとても充実した総合教育会議となったことを感謝する。

また、来週6日（月）から、沼津市議会が開催される。初めての定例会であり、教育委員会に対するご意見等に対しても真摯に受け止め、答弁対応して行きたいと思うので、よろしくお願いしたい。

それでは、事務局から、その他の6月の主な行事等について報告をさせていただきます。

教育企画課長

教育長や教育次長の6月の主な会議や行事等について、ご報告をさせていただきます。

お手元の6月行事等一覧をご覧ください。6月は1日から3日まで、静東教育事務所の管理主事による、学校訪問がある。今月は、小学校2校、中学校3校を訪問する。この管理主事訪問は、毎年度実施されており、沼津市立のすべての小中学校を訪問し、全教員の授業を参観し、その指導に当たる。今月は3日間となるが、9月から11月にかけて、同様の学校訪問を予定しており、教育長は、出来る限り全ての小中学校の管理主事訪問に同行する予定である。

また、先ほど、教育長からも報告があったが、「第5回沼津市議会定例会」が、6月6日（月）から27日（月）までの22日間の会期で開催される。教育委員会関連の議案は、5月定例教育委員会においてご承認いただいた、「平成28年度沼津市一般会計補正予算」においては、育英事業基金と芸術文化振興基金の寄付金の予算計上を予定させていただいている。

また、本日2日は、「社会を明るくする運動」「青少年の非行被害防止強調月間」ということで、実施委員会がサンウェルぬまづで開催された。これは、7月の強化月間に合わせ、犯罪防止、青少年の非行防止の啓発のため、毎年7月に沼津駅前等で街頭キャンペーンを実施している。例年、教育委員長様には、ご参加いただいていたが、今年度から、新教育委員会制度ということで、教育長だけの参加となる。

さらに、11日（土）には教育委員の皆様にも、ご出席をお願いしている、「わたしの主張大会」の開催が予定されている。お忙しい中恐縮であるが、よろしくお願いしたい。

その他、各種行事や会議、講演会等、関係団体等の式典、総会等に教育長や教育次長が出席させていただくこととなっている。大変簡単であるが、以上。

服部教育長 これについて、何か、質問等いかがか。

細沼委員 「社会を明るくする運動」に教育委員長をしていた数年前に参加させていただき、タスキをかけて数カ所に分かれて街頭に立った。通行人の方にはとても胡散臭そうに見られ、いたたまれない感じを受けた。数カ所に分散するよりも一ヶ所で目立つように啓発をした方が良いと感じる。

三好委員 同感である。

服部教育長 通行される方に、何をやっているかわかりやすくすることが大切であるという、貴重なご意見をいただきありがたい。

その他、ご意見等いかがか。

ほかにないようなので、以上で教育長報告とさせていただきます。

<報告>

1) 平成28年度イングリッシュアドベンチャー事業の実施について

(学校教育課長補佐 資料に基づき説明)

服部教育長 説明が終わったが、本件に対するご質問、ご意見等いかがか。

- 川口委員 募集方法によっては、ニーズがあり応募者多数になると思う。学校から事業実施についてのプリントをもらい、事業への参加について家庭で検討し参加応募になる流れだと思う。応募後から事業実施までの間は、参加児童生徒へ事業についての情報等はどのように伝えるのか。
- 学校教育課長補佐 募集終了後、参加希望者多数時には、抽選で参加児童生徒を決定し、その結果は学校から通知をする。
- 川口委員 事業等を実施する際、開催までの間は事業についての情報提供をしていくと良い。フェイスブック等で、実施内容やALTの紹介等をし、参加児童生徒が実施を待っている間に、事前に情報を知ることによって当日までの間に子どもたちはとてもワクワクし、事業への参加が楽しみになる。情報提供の方法により充実度が上がり満足度が上がり、参加者が増加すると思う。情報量が増えることで、参加させやすくなる。
- 学校教育課長補佐 今週、実施者が決定したばかりで、今後内容等詳細については詰め決定させていただく予定である。その中で募集し、参加者が決定した段階で、実施内容等については事前に、適宜情報提供をさせていただきたいと考えている。
- 三好委員 学校から通知するプリントには、内容の詳細を記載する方が良いと思う。
- 学校教育課 子どもたちが、興味を持つような内容を記載したプリントを作成し配布することを考えている。詳細については、これから検討していく。
- 服部教育長 貴重なご意見に感謝する。
ご意見も尽きたようなので、本件については、報告を受けたということでご了承願う。

2) 平成 28 年度沼津市民大学の開催と受講者応募状況について

(生涯学習課長 資料に基づき説明)

- 服部教育長 説明が終わったが、本件に対するご質問、ご意見等はいかがか。
- 三好委員 参加決定人数は、全 9 回は 470 名で、2 回目のみが 79 名、4 回目のみ 154 名となっている。2 回目の募集数 600 名、4 回目が 1,100 名となっているが、これはどういうことか。
- 生涯学習課長 2 回目の参加人数が 600 名、4 回目の参加人数が 1,100 名という意味であり、全 9 回参加者 400 名をそれぞれ足した人数が全募集人数となる。現在のところ、全 9 回の参加人数が 470 名で、2 回目のみ参加者が 79 名、4 回目のみ参加者が 154 名、2 回目及び 4 回目の参加希望者が 154 名いる。それぞれを足した数が参加者である。羽田さんは 270 席程度、尾木さんは 700 席ほど空いている状況である。
- 三好委員 あまりにも空席が多いと、講義していただく方の沼津のイメージが下がってしまうと残念である。追加募集をし参加者を募るということか。
- 生涯学習課長 そうである。
- 服部教育長 ご意見も尽きたようなので、本件については、報告を受けたということでご了承願う。

午後 4 時 00 分 閉会